

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～上天草市立松島中学校での実践～



【天草教育事務所】

【講座のテーマ】

中学生の今、何ができる?! ～自立について考えよう～



【講座の日程等】

実施日：令和5年（2023年）7月6日（木）

場 所：上天草市立松島中学校 体育館

日 程：6校時（14：35～15：25）

対 象：松島中学校 第1学年 48名

進行役：天草教育事務所 社会教育主事 愛甲 崇

【講座の説明】

アイスブレイクの後、今の自分のことについて、すごろくトークで語り合い、自身のことを確認するとともに、お互いを知り合った。その後、自分自身の身近自立、社会的自立についてセルフチェックを行い、結果を交流した。

後半は、セルフチェックの結果をもとに、未来に向けて「中学1年生の今、自分がやるべきことは何か、何をがんばりたいのか」を考え、友だちや先生に宣言した。

まとめでは、メジャーリーガーの大谷翔平選手の「大谷ノート」から、夢に向かってどう行動するか、どう努力していくかを考えることの大切さについて確認した。



【プログラムの実際】

（・生徒の反応）

●プログラム1 アイスブレイク

●プログラム2 すごろくトーク（次世代編）

- ・将来の夢は、まだ、はっきりとは決まっていないよ。
- ・ぼくのストレス解消法は、早く寝ることだよ。

●プログラム3 自立度チェック

「自立度チェック」～身近自立、社会的自立～

- ・親にしてもらっていることがまだまだ多いな。
- ・家での勉強に、あまり集中できていないな。
- ・あいさつは、できている方だ。
- ・社会のルールやマナーをしっかり守らないと。

「これから成長したいのはどれか選んで理由を書こう」

- ・自分が成長しないといけないのは、ここだな。

●プログラム4 未来に向けて

- ・わたしががんばるのは、毎日の勉強。
- ・生活のリズムをよくして、時間をうまく使いたい。
- ・将来のことを少しずつ考えて、それに向かって取り組みたい。

●プログラム5 まとめ

さあ、受験や将来のことを考える時期です。これからのあなた自身の行動が、「中学校生活」「未来」を創ります。

家族、先生、友達。応援してくれる人のことを思いながら、中学生の「今」、できることをやってみよう！

【生徒の感想から】

- ・自分には何が足りなかったのか、そしてこれから自分はどのような行動をしていけばいいのかがわかりました。
- ・これからは自分でみんなに宣言した「自分であることを当たり前にする」ということを、言葉だけでなく行動で表していきたいと思います。
- ・これからの生活の仕方について考えたり、友だちと目標の交流などをしたりして、視点が広がりました。
- ・すごろくトークで、友だちの新しい一面が分かって楽しかったです。
- ・みんなの夢や考えなど、いろいろなことを知ることができ、よかったです。
- ・自分の夢はイラストレーターで、叶わない夢とあきらめていたけど、少しでも希望がもてたり、自信がついたりしたのでとてもよい体験になったと思いました。